

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	バンビ舞松原stars		
○保護者評価実施期間	令和8年1月15日	～	令和8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和8年1月15日	～	令和8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	男の子中心	男児の利用が中心であり、活動量の高い児童が多いことから、室内環境の安全確保を最優先に取り組んでいる。転倒・衝突等の事故につながる可能性のある備品や配置については事前に精査し、危険性があると判断した物品はすべて撤去するなど、事故リスクの低減に努めている。 利用児童の構成上、思春期における異性間の関わりに起因する性トラブルの発生リスクが比較的低い環境である。引き続き、安全面・プライバシー面の両面から適切な環境整備を行っていく。	定期的に環境点検を実施し、危険箇所の把握および改善に継続して取り組んでいる。
2	レクリエーション・活動等の満足度	男児の利用が中心であり、活動量の高い児童が多いことから、レクリエーション等では身体を多く使う活動や得点を競う内容への満足度が高い傾向がある。これらの特性を踏まえ、児童が意欲的に参加できるプログラムの提供に努めている。	全児童が安心して参加できるよう、年齢や特性に応じて楽しめる活動環境の整備に努めている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や、ペアレントトレーニング等、保護者参加の機会を設ける事が出来ていない。	以前から、保護者会の必要性や要望等を考慮し検討すべき、と考えているが実際検討に至っていない。	事業所独自のアンケートや、秋祭りやクリスマス会等のイベントに保護者に参加してもらう事の検討を行いながら様子をみていき、どのような形で開催出来るかを検討していく。
2	地域との交流	実施しているが、回数が少ない	まだ回数は少ないが子ども食堂に参加したり、他事業所と連携して合同秋祭りを実施し、交流の機会を設けている。今後も情報を集め地域交流の機会を増やしていきたい。
3			